

(2) 専門研修

③ 生徒指導・教育相談に関する研修

※ 問い合わせ先
相談支援班 022-784-3562

生徒指導・教育相談に関する研修

児童生徒を取り巻く様々な環境の変化を背景として、不登校やいじめ等、生徒指導上の諸課題は憂慮すべき状況にあり、喫緊の課題となっています。これらの問題を改善するためには、児童生徒一人一人の悩みを親身になって受け止め、個々に応じた指導を適切に行うことが必要です。

「生徒指導・教育相談に関する研修」では、児童生徒の心の動きについて理解を深め、生徒指導上の諸課題の改善を図るために必要な理論や技法を学びます。また、個々の教職員の資質向上はもとより、学校が組織として計画的に課題改善に取り組める内容を企画しています。全ての受講者が、日常のあらゆる教育活動において生徒指導の機能を生かし、児童生徒の自己指導能力を育てることができることを期待しています。

詳しくは、各研修会の「目的・ねらい」や「PR・連絡等」、「受講対象者」等を確認の上、申し込んでください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	E0100	生徒指導研修会A(学級経営) ～安心感のある学級づくりを目指して～	申込必要
			[定員 100名]

目的・ねらい 学校生活への適応や人間関係の形成などについての理解を深め、安心感のある学級づくりに必要なガイダンスとカウンセリングの双方の趣旨を踏まえた指導内容や指導方法を学ぶことで、教職員としての生徒指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							
職種								
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員	
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他		

【研修内容】

5月26日(金)	講義・演習	安心感のある学級づくり 講師：学校法人ろりぼっふ学園カウンセラー兼同学園開校準備室長 八巻 寛治 氏
会場： 総合教育センター	講義・演習	安心感のある学級づくり 講師：学校法人ろりぼっふ学園カウンセラー兼同学園開校準備室長 八巻 寛治 氏
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

令和4年度全国学力・学習状況調査結果において、「自分にはよいところがあると思う」と回答した宮城県の児童生徒の割合が全国平均を下回っていることから、安心感のある学級づくりを通して、児童生徒のよさを積極的に認め、自己肯定感を高める必要があります。また、新学習指導要領『特別活動』において、「学校生活への適応や人間関係の形成などについては、主に集団の場面で必要な指導や援助を行うガイダンスと、個々の児童の多様な実態を踏まえ、一人一人が抱える課題に個別に対応した指導を行うカウンセリングの双方の趣旨を踏まえて指導を行うこと」と明記されていることから、安心感のある学級づくりには、ガイダンスとカウンセリングの趣旨を踏まえて指導を行うことが必要です。

カウンセリングの視点を取り入れた学級づくりに造詣が深い学校法人ろりぼっふ学園カウンセラー兼同学園開校準備室長の八巻寛治先生をお招きし、ガイダンスとカウンセリングの趣旨を踏まえた安心感のある学級づくりについて学びます。ホームルームや教科指導の場面において、日々児童生徒の指導や支援に取り組んでいる先生方にお勧めの研修会です。ぜひ参加してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研3年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	免外
----	----	-------	--------	-----	-----------	------	----

研修会 番号	E0200	生徒指導研修会B(いじめ対応) ～法の理解と解決に向けた効果的な取組の在り方を学ぶ～	申込必要
			[定員 100名]

目的・ねらい	法や国の基本方針に基づいて、いじめの問題の解決に向けて効果的に取り組むために必要な知識や方法等について、講義や演習を通して理解を深め、実践力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月30日(金)	講義・演習	いじめが起こりにくい学校づくりに向けて 日本大学 文理学部 教授 藤平 敦 氏
	会場: 総合教育センター	講義・演習 いじめが起こりにくい学校づくりに向けて 日本大学 文理学部 教授 藤平 敦 氏
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

いじめ防止対策推進法が制定された背景及びいじめの定義や対応等、いじめ防止対策推進法を理解した上で、いじめ問題の本質と最近のいじめの特徴について現在の学校の対応課題を明らかにしながら、具体的事例の検討を通して対応の実際について学びます。いじめの未然防止、早期発見・早期対応、問題解決を図るために必要な知識と技法、及び組織的対応のためのマネジメント力を習得することをねらいとし、講義・演習を通して、いじめ問題に対する実践力を身に付けることを目的とした現場で生かせる内容の研修会です。

講師に、20年間の高等学校教諭としての豊富な経験があり、文部科学省「生徒指導等関連事業審査委員会」委員、「いじめ対策・不登校支援等推進事業審査委員会」委員、日本生徒指導学会「いじめ防止対策改善特別委員会」常任委員を務める、日本大学の藤平敦先生をお招きします。生徒指導に関する理論と実践を架橋する研究に取り組んでいる先生で、全国各地で活躍されています。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 <small>学校経営能力</small>	子供理解 <small>組織管理運営能力</small>	学校を支える力 <small>外部連携能力</small>	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望 研修

選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	E0300	生徒指導研修会C(不登校支援) ～魅力ある学校づくりを目指して～	申込必要
			[定員 100名]

目的・ねらい

不登校の未然防止及び深刻化の防止を図るため、魅力ある学校づくりに向けて、創意工夫のある様々な取組を学ぶことで、不登校対応に必要な知識や考え方を身に付ける。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6月8日(木)	講義	魅力ある学校づくりの推進～すべての児童生徒を視点として～ 講師：国立教育政策研究所 総括研究官 高橋 典久 氏
	演習	魅力ある学校づくりの推進～すべての児童生徒を視点として～ 講師：国立教育政策研究所 総括研究官 高橋 典久 氏
会場： 総合教育センター		
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

本県における不登校児童生徒数は近年増加傾向にあります。不登校を減らすためには、未然防止や初期対応といった予防教育的な対応が必要です。現在、すべての児童生徒を対象に、児童生徒が「学校に行きたい」「学校が楽しい」「学校を休みたくない」と感じられるような「魅力ある学校づくり」が求められています。

学校教育・生徒指導に造詣が深い国立教育政策研究所総括研究官の高橋典久先生をお招きし、すべての児童生徒を対象とした「魅力ある学校づくり」について、「魅力ある学校づくり調査研究事業」の成果報告を踏まえながら、創意工夫のある様々な取組について、講義及び演習を通して学びます。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力	生徒指導力	子供理解	学校を支える力	教育への情熱	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力
		リーダーとしての 基本的な素養	学校経営能力	組織管理運営能力	外部連携能力	人材育成能力		

希望 研修

選択研修等 初任研3年目 中堅研 実助(5年・中堅) 中堅養教 免外

研修会 番号	E0400	生徒指導研修会D(学校指導体制) ～組織的な生徒指導力の向上を目指して～	申込必要
			[定員 100名]

目的・ねらい

生徒指導上の諸課題に関する理解を深め、学校組織全体で対応できる指導体制や組織的に生徒指導を行うための対応力・調整力等を学ぶことで、教職員としての生徒指導力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

7月31日(月)	講義・演習	生徒指導上の諸課題と学校指導体制 国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター 副センター長 宮古 紀宏 氏
会場： 総合教育センター	講義・演習	生徒指導上の諸課題と学校指導体制 国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター 副センター長 宮古 紀宏 氏
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	特になし	

【PR・連絡等】

令和3年度、宮城県の小中高における不登校者数は6,772人(前年度5,085人)となっています。また、小中高特におけるいじめ認知件数は14,783件(前年度12,902件)であり、不登校者数、いじめ認知件数ともに、すべての学校において前年度よりも増加しています。この現状を教員一人一人が認識し、諸課題を解決するためには、学校指導体制のさらなる整備・構築が必要です。

生徒指導に造詣が深い国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター副センター長の宮古紀宏先生をお招きし、チーム学校として学校組織全体で対応できる体制の整備・構築及び組織的に生徒指導を行うために必要な対応力や調整力等について学びます。学校全体で生徒指導を推進することが求められている先生方にお勧めの研修会です。ぜひ参加してください。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 <small>リーダーとしての 基本的な素養</small>	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望	研修	選択研修等	初任研 3年目	中堅研	実助(5年・中堅)	中堅養教	免外
----	----	-------	---------	-----	-----------	------	----

研修会 番号	E0500	学校単位型生徒指導支援研修会 ～児童生徒が自己指導能力を獲得することを支えるために～	申込必要
			[定員 15校]

目的・ねらい	いじめや不登校及び発達障害のある生徒への支援など、生徒指導上の諸課題について、児童生徒・保護者への適切な支援方法や組織的な校内支援体制等を学ぶことで、生徒指導に必要な教職員としての資質の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 各訪問校	月 日 ()	講義	(例) いじめ問題の理解と対応 講師：大学教授・臨床心理士等，総合教育センター相談支援班指導主事
		講義	(例) 発達障害のある児童生徒への支援 講師：大学教授・臨床心理士等，総合教育センター相談支援班指導主事
		講義	(例) 児童生徒の問題行動への対応 講師：大学教授・臨床心理士等，総合教育センター相談支援班指導主事
		講義	(例) 不登校の理解と対応 講師：総合教育センター相談支援班指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)		特になし	

【PR・連絡等】

公立学校(仙台市を除く)を対象とした生徒指導に関する講義型の研修会で、不登校、いじめ及び発達障害のある児童生徒への支援等、生徒指導上の課題を解決するための支援等について学びます。
 実施期間は令和5年6月26日(月)から12月22日(金)までとし、申込みのあった順番に15校(うち、大学教授・臨床心理士等は4校)程度の実施を予定しています。
 なお、研修会の実施日時は申込校との調整の上決定します。

①申込方法
 総合教育センターのホームページにある「研修会情報」内の「様式ダウンロード」から「学校単位型生徒指導支援研修会申込用紙」をダウンロードし、代表者が総合教育センターに電子メールで申込んでください。

②申込期限
 令和5年5月26日(金)までに申込んでください。
 なお、申込みに関する詳細は、令和5年4月中旬頃に、各市町村教育委員会及び各県立学校にメールで通知します。